

# 読書のすすめ

展示期間：平成29年3月9日(木)～4月20日(木)



## 【ブックナビ ーこんな本はいかがー】

所蔵は全て東部図書館

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求番号	場所区分
1	わが青春に出会った本	三浦 綾子／著	主婦の友社	1982.2	019/MI67	書庫CL
2	スミスの本棚 新しい自分が見つかる読書	テレビ東京報道局／ 編著	日経BP社	2013.3	019/131	一般開架
3	よりぬき読書相談室 疾風怒濤完結編	本の雑誌編集部／編	本の雑誌社	2008.11	0199/102/08	一般開架
4	絶対感動本50 斎藤孝のおすすめブックナビ	斎藤 孝／著	マガジンハウス	2003.9	0199/104	一般開架
5	世界を変えた100冊の本	マーティン・セイモア＝ スミス／著	共同通信社	2003.12	0199/110	一般開架
6	古典読むべし歴史知るべし 世界の名著名訳 99選	宮 一穂／著	京都精華大学文字文 明研究所	2005.2	0199/133	一般開架
7	打ちのめされるようなすごい本	米原 万里／著	文藝春秋	2006.1	0199/147	一般開架
8	ベストセラーだって面白い	岡崎 武志／著	中央公論新社	2008.2	0199/166	一般開架
9	10年後あなたの本棚に残るビジネス書100	神田 昌典／著	ダイヤモンド社	2008.1	0199/177	一般開架
10	ココロ医者、ホンを診る 本のカルテ10年分 から	小西 聖子／著	武蔵野大学出版会	2009.1	0199/190	一般開架
11	おかしな本棚	クラフト・エヴィング商 會／著	朝日新聞出版	2011.4	0199/205	一般開架
12	数学者が読んでいる本ってどんな本	小谷 元子／編	東京図書	2013.1	0199/226	一般開架
13	いま、世界で読まれている105冊 eau bleu issue 2013	TEN-BOOKS／編	テン・ブックス	2013.12	0199/227	一般開架
14	この時代小説が面白い!	「この時代小説が面白 い!」を研究する会／[編]	扶桑社	2000.8	91026/486	一般書庫
15	この経済小説が面白い!	堺 憲一／著	ダイヤモンド社	2010.9	91026/1199	一般開架
16	時代小説で読む日本史	末國 善己／著	文藝春秋	2011.3	91026/1244	一般開架

### 3の『よりぬき読書相談室 疾風怒濤完結編』（本の雑誌社）から。

p109-110の「32歳以上の男性がある日突然に、まったく未知の分野の職業や世界に挑戦して、それなりに成功する小説、もしくは人物伝を教える」という質問に答える形で、「日本地図を作った伊能忠敬の話はいかがでしょう」と、**井上ひさし 著の『四千万歩の男』(一)～(五)(講談社文庫)**が紹介されています。

当館でも所蔵しております。郷土の偉人の物語、あらためて読み直してみるのも。



## 【作家ナビ —作家たちってどんな人?—】

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求番号	場所区分
17	ペンネームの由来事典	紀田 順一郎／著	東京堂出版	2001.9	91026/571	一般書庫
18	荷風 百閒 夏彦がいた—昭和の文人あの日この日	大村彦次郎／著	筑摩書房	2010.8	91026/1194	一般開架
19	文士の舌	嵐山光三郎／著	新潮社	2010.12	91026/1241	一般開架
20	上京する文学 漱石から春樹まで	岡崎 武志／著	新日本出版社	2012.1	91026/1337	一般開架
21	芥川賞物語	川口 則弘／著	バジリコ	2013.1	91026/1350	一般開架
22	花さんぽ わたしの文学の森 1	森 千春／著	第三書館	2013.2	91026/1359	一般開架
23	花さんぽ わたしの文学の森 2	森 千春／著	第三書館	2014.1	91026/1359/2	一般開架
24	芝居を愛した作家たち 文士劇の百二十年	道又 力／編著	文藝春秋	2013.11	91026/1407	一般開架
25	私がデビューしたころ ミステリ作家51人の始まり	東京創元社編集部／編	東京創元社	2014.6	91026/1446	一般開架
26	文士あの日あの時 新聞小説の旗手たち	大庭 登／著	第三文明社	2014.9	91026/1451	一般開架
27	負けない女の生き方◇217の方法 明治・大正の女作家たち	渡邊 澄子／著	博文館新社	2014.8	91026/1452	一般開架
28	作家のうしろ姿	山本 有光／著	風詠社	2014.1	91026/1467	一般開架
29	文学者掃苔録図書館 作家・詩人たち二五〇名のお墓めぐり	大塚 英良／著	原書房	2015.7	91026/1509	一般開架
30	デビュー小説論 新時代を創った作家たち	清水 良典／著	講談社	2016.2	91026/1538	一般開架
31	日本の一文30選	中村 明／著	岩波書店	2016.9	91026/1566/2	一般開架
32	運命を変えた手紙 あの人を書いた34通	「文藝春秋」編集部／編	大和書房	2013.9	91568/12	一般開架
33	汽車に乗った明治の文人たち 明治の鉄道紀行集	出口 智之／編	教育評論社	2014.1	91568/13	一般開架

22の『花さんぽ わたしの文学の森 1』（第三書館）から。

p144-146の「幸田文とふきのとう」の章で、**幸田文**のエッセイ「**蜜柑の花まで**」が紹介されています。

「ちやうどこんな春の雪の日に私は落の薑（ふきのとう）を選んだ。」

体が悪かった義母のかわりに家事をし、晩酌を欠かさない父・露伴のために気のきいたあてを用意するのは娘である文の役目。若い文の手はいつもひびわれていました。離婚して実家に戻ったとき、義母と別居していた父は書を楽しみ句を案じる生活でしたが、娘はその背中に父の孤独を見ます。自分の役割をわり、より旨いものを用意したいと父の食事を絶えず思いやる文。春の淡雪が降った日には、潔く青い野菜ふきのとうを膳につけたのでした。

「蜜柑の花まで」は、当館所蔵の『**幸田文全集 第5巻**』（岩波書店）、「**新・ちくま文学の森 11**」（筑摩書房）にも収められています。

## 【読み方いろいろ - 読書術-】

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求番号	場所区分
34	素読のすすめ	安達 忠夫／著	講談社	1986.12	019/A16	書庫CL
35	本の読み方 墓場の書齋に閉じこもる	草森 紳一／著	河出書房新社	2009.8	01904/5	一般開架
36	遅読のすすめ	山村 修／[著]	新潮社	2002.1	01912/4	一般開架
37	本の読み方 スロー・リーディングの実践	平野 啓一郎／著	PHP研究所	2006.9	01912/5	一般開架
38	打たれ強くなるための読書術	東郷 雄二／著	筑摩書房	2008.2	01912/7	一般開架
39	1000冊読む!読書術 本がどんどん読める、頭のいい方法	轡田 隆史／著	三笠書房	2009.12	01912/8	一般開架
40	つながる読書術	日垣 隆／著	講談社	2011.11	01912/9	一般開架
41	脳を創る読書 なぜ「紙の本」が人にとって必要なのか	酒井 邦嘉／著	実業之日本社	2011.12	01912/10	一般開架
42	読書の腕前	岡崎 武志／著	光文社	2014.1	01912/11	一般開架
43	奔放な読書 本嫌いのための新読書術	ダニエル・ベナック／[著]	藤原書店	1993.3	0192/P37	書庫CL
44	悪の読書術	福田 和也／著	講談社	2003.1	0199/109	一般開架
45	比較文学的読書のすすめ	渡辺 洋／著	世界思想社	2000.5	91026/467	一般書庫
46	生きかた名人 たのしい読書術	池内 紀／著	綜合社	2004.3	91026/759	一般書庫
47	百年読書会	重松 清／編著	朝日新聞出版	2010.7	91026/1187	一般開架

### 42の 岡崎武志 著 『読書の腕前』

(光文社知恵の森文庫)

p99「ベストセラーはいちばん売れている時は無視して、何年も経ってから読むとおもしろい。もうとっくに熱は冷めて、タイムリーな価値が消費し尽くされたあとで、今度は自分の視点で読み直してみるのだ。あるいはそのバカバカしさを笑い飛ばす。」

“空気のように本を吸う男”が書いた体験的読書論。ベストセラーの読み方から「ツン読」の効用、古本屋との付き合い方まで幅広く語ります。

「一行読むごとに『共感』や『発見』があり、ますます本が好きになりました」と、ピース・又吉直樹さん。



### 47の 重松清 編著 『百年読書会』

(朝日新聞出版)

『斜陽』『坊ちゃん』『あ・うん』『砂の器』など、時代を越えて読み継がれる12の名作を重松清が選び、全国の読者が新聞紙上で感想を寄せ合いました。

小学生の娘と感想を競うお母さん、遠距離介護をしながら読んだ人、欠かさず投稿してくれた常連さんなど、参加者は12歳から97歳まで、投稿総数1万3000通におよぶ大読書会が1冊の本にまとめられました。

p203「本を読むこと、本を読みながら生きるということは、未知の世界に足を踏み出すことの繰り返しなのかもしれません。」

## 【本と生きる】

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求番号	場所区分
48	疎開した四〇万冊の図書	金高 謙二／著	幻戯書房	2013.8	01621/36	一般開架
49	シニアの読書生活	鷺田 小彌太／著	エムジー・コーポレーション	2008.11	019/120	一般開架
50	昭和の読書	荒川 洋治／著	幻戯書房	2011.9	019/126	一般開架
51	読書について	ショーペンハウアー／著	光文社	2013.5	019/129	一般開架
52	読書と人生	三木 清／[著]	講談社	2013.9	019/130	一般開架
53	<読書国民>の誕生 明治30年代の活字メディアと読書文化	永嶺 重敏／著	日本エディタースクール出版部	2004.3	01902/1	一般開架
54	高度成長期に愛された本たち	藤井 淑禎／著	岩波書店	2009.12	01902/4	一般開架
55	戦地の図書館 海を越えた一億四千万冊	モリー・グプティル・マニング／著	東京創元社	2016.5	01902/8	一般開架
56	読むことのコ	ロバート キャンベル／編	講談社	2004.3	01904/4	一般開架
57	本の底力 ネット・ウェブ時代に本を読む	高橋 文夫／著	新曜社	2014.1	01904/10	一般開架
58	だから人は本を読む	福原 義春／著	東洋経済新報社	2009.9	01904/6	一般開架
59	いつもそばに本が	田辺 聖子／[ほか]著	ワイズ出版	2012.1	01904/9	一般開架
60	町工場で、本を読む	小関 智弘／著	現代書館	2006.11	0199/154	一般開架
61	私たちには物語がある	角田 光代／著	小学館	2010.5	0199/197	一般開架
62	本を読むってけっこういいかも	香山 リカ／著	七つ森書館	2010.1	0199/199	一般開架
63	戦争よりも本がいい	池内 紀／著	講談社	2014.11	0199/231	一般開架
64	わたしの小さな古本屋 倉敷「蟲文庫」に流れるやさしい時間	田中 美穂／著	洋泉社	2012.2	248/96	一般開架
65	人生のことは、小説が教えてくれた 二五作の名場面を読む人間の《幼年・青春・中年・晩年》	高橋 敏夫／著	中経出版	2004.7	91026/776	一般書庫

### 55の モリー・グプティル・マニング著

#### 『戦地の図書館 海を越えた一億四千万冊』（東京創元社）

第二次世界大戦終結までに、ナチスドイツは発禁・焚書によって一億冊を超える書物をこの世から消し去りました。対するアメリカは、戦地の兵隊たちに本を送り続けました。その数およそ一億四千万冊。

本のかたちを、そして社会を根底から変えた史上最大の図書作戦の全貌を描く、ニューヨークタイムズ・ベストセラーの傑作ノンフィクションです。